

着手前



足場組立



ブラケット取り付け

鉄筋探索



橋脚のコンクリートの中の鉄筋の位置の確認

アンカーボルト削孔



コンクリートの中の鉄筋に当たらない所に穴をあけます

アンカーボルト定着



エポキシ樹脂を注入します

アンカーボルト定着完了



VFORM使用してのアンカーボルト位置の測定



アンカーボルトの位置を確認して、ブラケットを製作します

ブラケット取付



ブラケット搬入



交通が多いため夜間作業

主桁補強取付

塗膜除去(素地調整)



剥離剤やサンダーを使用し取付箇所を整地します

墨出し



型紙を使用してボルトの位置をポンチで印をします

ボルト穴削孔



ボルト削孔機械(アトラ)を使用して、印をした所に合わせて削孔します

ボルト削孔機械



通称アトラ

主桁補強取付



取付終わり次第高力ボルトで締付けます。ボルトは1次と本締めで二回に分けて締めていきます

主桁補強材搬入



交通が多いため夜間作業

支承取り換え

はつり



台座を50mm程度削ります

台座アンカー削孔



鉄筋を入れる穴を削孔します

ジャッキアップ



支承解体の為油圧ジャッキで3mm程、桁をあげます

既存支承撤去



ガスやチェーンブロックなどを使い解体を行います

P3 P6 グルバー部 P4 P5 支承取付



補修・完成



補修して完成です

P4P5無収縮モルタル打設



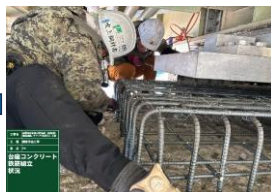
収縮を抑え、強度を向上させるために行います

P4P5 台座コンクリート打設



発注者立会いの下夜間にて打設を行いました

P4P5 台座鉄筋組立



組立後薬剤を入れ定着させていきます



夜間にて搬入チェーンブロックを使い取り付けていきます

2025年3月から始まった本工事も残すところあと1か月となりました。
あとは塗装、中間検査が終わり次第足場の解体です。
非常に危険な作業を伴いますので、作業員一同声を掛け合い作業を進めていきます。
また、2025年9月から3期工事(P6～A2)も並行して行っております。
事故の無い様に安全第一で作業を行いますので、
今後ともよろしくお願いいたします。

現場代理人・監理技術者 児玉 下田
現場担当者

